

仙台シアターラボ トライアル 2014

# TRIAL2014

構成・演出 野々下孝

出演

野々下孝

本田 棕

飯沼由和

及川貴明

六戸雅紀

(以上仙台シアターラボ)

佐田美菜

松浦良樹 [東北大学学友会演劇部]

櫻井楓

音響 中村大地 [屋根裏ハイツ]

照明 高橋亜希

神崎祐輝 [短距離男道ミサイル技術部]

舞台監督・舞台美術 澤野正樹

宣伝美術 Eushroom Room

制作協力 佐々木一美

製作 仙台シアターラボ



## トークセッション

### 『演劇集団における公演の意義』

野々下孝 澤野正樹 中村大地 [屋根裏ハイツ]

2014年11月29日(土) 終演後 約1時間

参加費 無料

※トークセッションのみの御観覧も可能です。

仙台シアターラボ トライアル 2014

## ワークショップ

2014年11月30日(日) 15:00-17:00

(要予約・定員20名程度)

参加費 一般:500円 高校生以下:無料

本公演で上演されたシーンの創り方を体験していただきます。

※ワークショップのみの参加も可能です。

## 会場

せんだい演劇工房 10-BOX box-1

(仙台市若林区卸町 2-12-9 Tel.022-782-7510)



## チケット取扱・お問合せ

仙台シアターラボ

Tel: 090-9647-4425(野々下)

E-mail: sendai.theatre.labo@gmail.com

http://s-theatrelabo.jimdo.com/

お名前、電話番号、チケット種類、枚数を電話またはE-mailでご連絡ください。こちらからの返信をもちましてご予約完了となります。返信がない場合は、お手数ですが仙台シアターラボまでご連絡ください。

※本公演は予約制です。プレイガイドでの発券はございません。

### ■仙台シアターラボとは

仙台市で活躍する俳優自身が企画して、演劇の魅力を伝えていくために、せんだい演劇工房 10-BOX を拠点にして設立。地域の俳優育成のために、俳優養成プログラムを継続的に実施。また演劇の手法を用いたワークショップを、宮城県内の小中学校や児童館で開催中。

2014.11.29 [SAT] 18:30  
30 [SUN] 13:00

※受付開始・当日券販売・開場は開演の30分前

## チケット料金 [日時指定・全席自由]

一般:前売1,800円 / 当日2,300円

学生:前売1,200円 / 当日1,700円

高校生以下:無料 (各回申込先着20名)

※学生の方は当日、学生証をお持ちください。

チケット予約開始日 2014年10月1日(水)

## Sendai Theatre Labo

主催:仙台シアターラボ

助成:(公財)仙台市市民文化事業団

協力:せんだい演劇工房 10-BOX / Studio+1

仙台シアターラボトリアル 2014  
構成・演出 野々下孝



Sendai Theatre Labo  
TRIAL 2014

2014.11.29 SAT-30 SUN  
せんだい演劇工房 10-BOX box-1

見る見られる関係そのものを演劇と呼ぶのだとしたら、演劇そのものをテーマに作品を創ろうと考えている。演劇はTVなどと違い、スポーツ観戦のように、同時に様々な事象が起こる。それだけに何処をどう見るかによって、または見る人の情報の受け取り方によって、導き出される物語に違いが出る。物語は観客の人数分だけあり、一人一人の物語は、その人を映し出す鏡でもある。そして、その鏡はなんらかの操作によって編集されている作品でもあるわけで、リアルではあるが、そこにあるものを何の加工もせずに見写したわけではない。見るということは選び取ること、自分が見たいように演出を施すということなのだ。そう考えるとそれは、シーンを選び取って繋ぎ合わせる構成・演出作業と相似形をなしていることに気づく。そこから飛躍して、我々が見たいように見る景色の集合体が、この国の形になっているという仮説のもと、演劇とは、我々が無意識に想定しているこの国のことだと考えた。今回の作品では様々な角度から、「見る」ということを検証する。演劇にできることは、現在、私たちが構成・演出してしまっている、この国のことをビジュアル化することなのだろう。

トリアルとは、仙台シアターラボ公演のための試演会であると同時に、プロの俳優志望者や、仙台シアターラボへの出演希望者と共に創る、演劇人養成公演でもある。